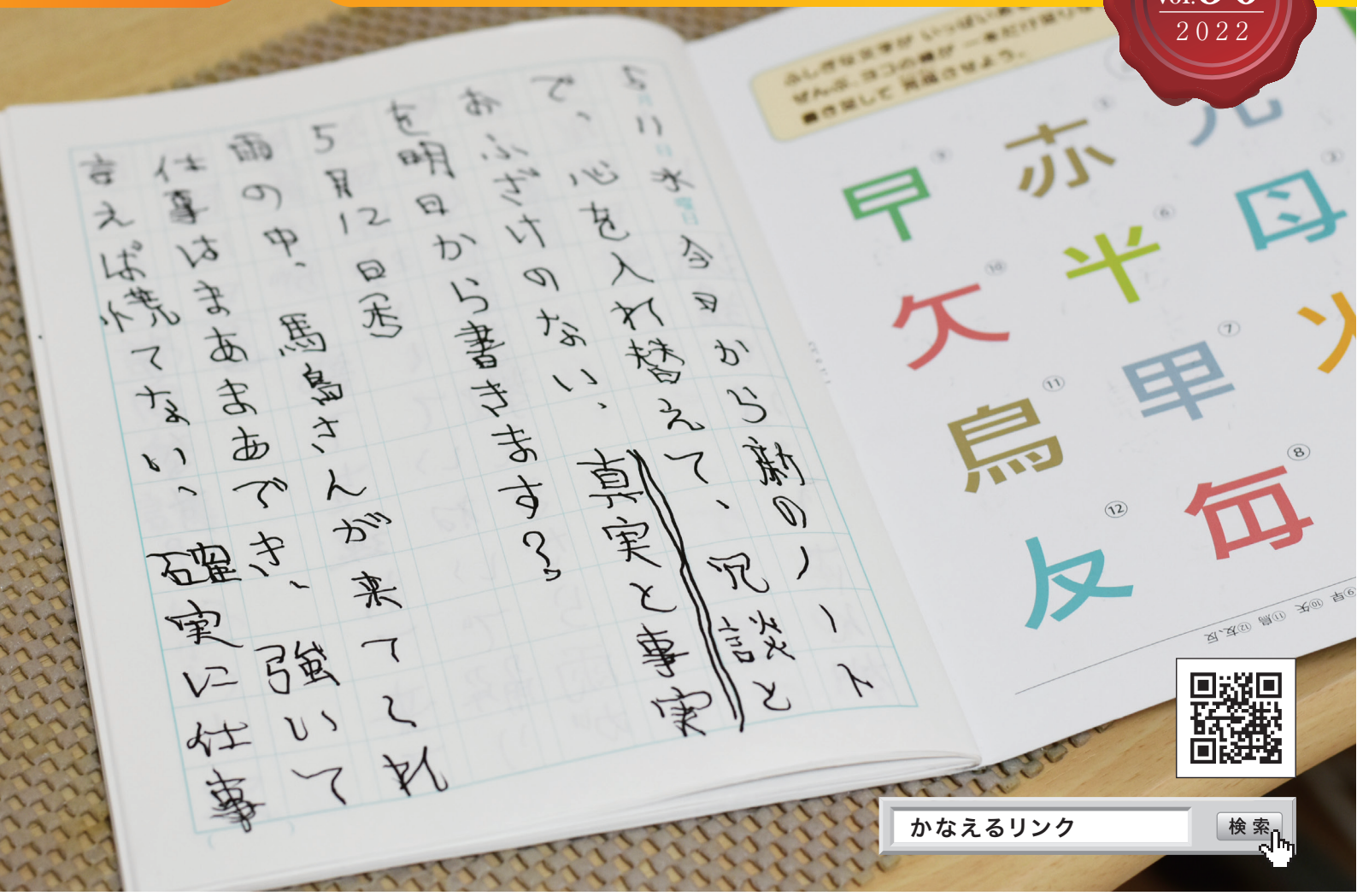
隔月誌（2022年7月発行）

株式会社かなえるリンク

# かなえるレター

KANAERU LETTER

vol.56
2022




## 訪問看護事業 ／ 介護予防訪問看護事業（訪問リハビリ含む）

| | | |
|---|---|---|
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション | 大阪市西区北堀江1丁目2-19 アステリオ北堀江ザ・メトロタワー 503 | ☎06-6531-3500 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション住之江 | 大阪市住之江区粉浜3丁目15-9 コテジャルダン203号室 | ☎06-4701-8554 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション西淀川 | 大阪市西淀川区姫島1-18-12　ロワール三恵1F | ☎06-6476-3703 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション鶴見 | 大阪市鶴見区横堤4丁目28-14 鶴見緑地道端マンション 702号室 | ☎06-4257-3700 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田 | 岸和田市西之内町9-67　2階 | ☎072-423-0567 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション都 | 京都市中京区西ノ京池ノ内町19-11 御池KSビル202号室 | ☎075-803-0536 |
| **株式会社かなえるリンク** | 大阪市西区北堀江1丁目2-19 アステリオ北堀江ザ・メトロタワー 502 | ☎06-6531-3505 |

株式会社 かなえるリンク
KANAERU LINK



# 明るく元気なお人柄と日記に込められた想い

かなえるリハビリ訪問看護ステーション住之江　看護師　馬島 徹也（まじま てつや）

## 訪問看護の関わり

T様は脳幹出血後遺症により右上下肢の麻痺及び関節拘縮が強く、言語障害があります。脊髄小脳変性症と診断され、運動失調も認められます。

現在は週3回のデイサービスと毎日のヘルパー、週2回の訪問看護を利用し、一人で生活をされています。自宅では主に車椅子移動です。

冬場は、足先が黒くなってしまうほど冷えて血流が悪くなってしまうため、日頃から、足浴による血液循環の促進、皮膚状態の観察を行っています。また、身体機能の維持のため、ベッド柵や手すりを掴んで4～5メートルを往復する歩行訓練やスクワット、「にょろにょろ」「旅行客」など、言いにくい一六〇以上の言葉での発声練習を中心に行っています。

## 心に残るT様の言葉

とてもユーモアがあり、冗談が上手なT様。私が訪問すると、いつも準備万端で待っていてくださり、元気な挨拶と笑顔で迎えてくださいます。そんなT様との時間の中で、私が毎回楽しみにしているのはT様の日記です。もう十年以上も欠かさず書き続けておられるその日記には、デイサービスでの出来事や私たちが訪問した日の感想などが書かれています。

私がT様を訪問し始めてまだ慣れない頃。緊張して、焦りから少し丁寧さに欠けてしまったり、準備に手間取ってしまったりしたことがありました。そんな私に、T様は私の緊張を吹き飛ばすかのように、笑いながら次の練習メニューを伝えてくださり、T様がしっくりくる処置のコツなどを教えてくださいました。後日訪問した時には、「馬島さんが来てくれ仕事はまあまあでき、強いて言えば慌てない、確実に仕事すること！」と、T様のお人柄が感じられる茶目っ気のあるお言葉が日記に記されていました。

訪問看護は、ご利用者のもとに一人で行くことが大半なので、自分の行動や技術を客観的に評価できる機会が多くありません。T様の言葉に自分の姿を振り返り、気づきを得ながら、私も成長させていただいていると感じた経験でした。

## 元気の秘訣と夢

明るい性格のT様の元気の秘訣は、よく食べて、早寝早起きをして、人とよく喋ることだそうです。単純なことを続けることが大事だと教えてくださいました。面白いことを残しておきたいという思いで続けておられる日記は、左手で書く練習としても取り組まれており、麻痺や拘縮で手の動かしにくさはありますが、それでも「書く」ことを続けておられる姿に勇気をもらっています。

T様には「一人で外に出たい」という夢があります。自分で玄関を開け、以前のように一人で買い物に出かけたいという想いから、毎日努力を続けておられます。ご本人を取り巻く支援者でできる限りサポートし、訪問を楽しみにしてくださっているT様とともに、生活を作り上げていけるような看護に日々励んでいきたいと思います。

（看護師　馬島）



看護 豆知識

# 夏の「あせも」と保湿!!

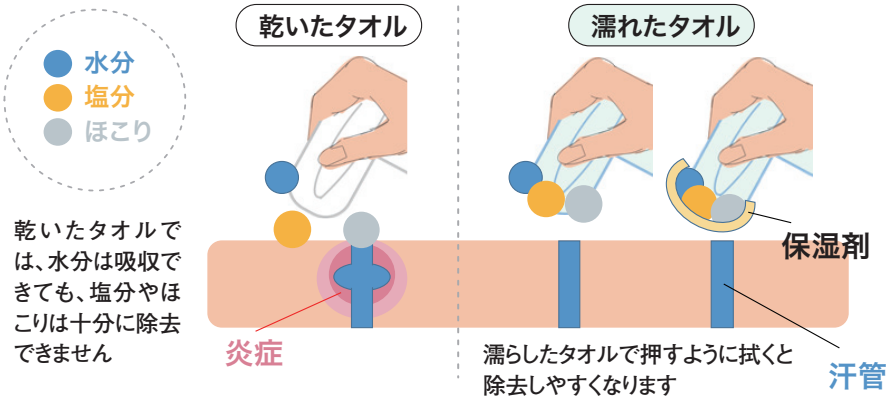


看護師
西脇　樹
にしわき　いつき

夏場に体がかゆくて眠れないと感じませんか？今年も「あせも」ができたと悩んでいませんか？
あせもは医学的に汗疹(かんしん)と呼ばれ、その名の通り「汗」が原因です。
汗に含まれる塩分やほこりなどが汗の通り道(汗管)を塞ぐことで生じます。
あせもを放置し、掻きむしると、細菌感染に繋がり非常に危険です。

## あせもの予防には、『保湿』も大切です。

あせも予防には、『シャワーで洗い流す』・『タオルで拭く』・『着替える』などの汗の除去が一番ですが、
シャワー後・入浴後のきれいな肌に保湿剤を塗ることもあせも予防に繋がります!! 意外ですよね？
保湿剤を塗る効果は「**角質のざらざらが汗の通り道を塞ぐことを防ぐ**」
「**汗の塩分や汚れを保湿剤と一緒に除去できる**」の**2点**あります。
お風呂後に保湿を加えて、より快適な夏を目指しませんか？




乾いたタオルでは、水分は吸収できても、塩分やほこりは十分に除去できません

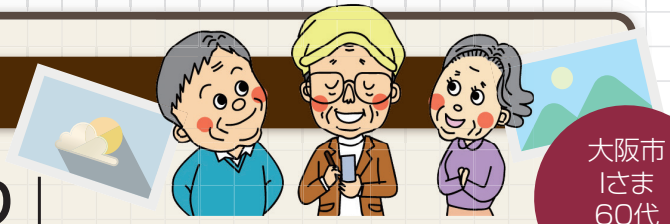
濡らしたタオルで押すように拭くと除去しやすくなります




- 保湿剤を指先にとり、保湿したい部位にとびとびにつける
- 手のひらを使って優しくまんべんなく塗り広げる
- 皮膚のしわに沿って塗る

ティッシュペーパーが皮膚に付く程度塗ったところが光って見える

## ご利用者「投稿コーナー」



作品

## 療法士と始めた「まり作り」

大阪市 Iさま 60代(女性)

担当: 作業療法士　喜多(きた)みなみ

作品作りを通して、I様の気持ちも穏やかになり
色彩豊かな折り紙とともに明るい笑顔を見せてくださいます。
今では、お友達や施設スタッフに作り方を教えておられ
素敵なコミュニケーションの輪ができました。







## ご利用者からの”投稿募集”

あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか?詳細は郵送、FAX、メール、
または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

かなえる TOPIC-01

# 「リニエデイサービス藍住」「リニエ訪問介護ステーション藍住」「リニエハイム藍住」を開設

株式会社かなえるリンク
徳島営業所　木下　梨央

令和4年6月1日、徳島県板野郡藍住町に、生活機能ステップアップ型通所介護「リニエデイサービス藍住」、訪問介護「リニエ訪問介護ステーション藍住」、サービス付き高齢者向け住宅「リニエハイム藍住」を開設いたしました。

慣れ親しんだ地域で、安心して元気に暮らしていただけるよう、9名のスタッフ（介護士、看護師）がお迎えいたします。ご利用者はもちろん、ご家族にとっても、より良い「毎日」でありますように、皆様の「自分らしい生活」を支えていきたいと考えています。

法人としても新たな土地での新規開設となりますが、人と人とのつながりを大切にし、ご利用者が笑顔で過ごしていただける空間を作って参ります。

地域に根差したサービス提供ができるよう、スタッフ一同精進して参りますので、よろしくお願いいたします。

サービス付き高齢者向け住宅
**リニエハイム藍住**
TEL:088-677-9925

生活機能ステップアップ型 通所介護
**リニエデイサービス藍住**
TEL:088-677-9926

訪問介護
**リニエ訪問介護ステーション藍住**
TEL:088-677-9927

〒771-1210 徳島県板野郡藍住町徳命字新居須77-1
**https://aizumi.kanaerulink.co.jp/**

かなえる TOPIC-02

# 「言語聴覚士（ST）の支援」オンラインセミナーを開催

株式会社かなえるリンク
共同広報推進室　新井　沙樹

令和4年5月27日、「発達障がい児への言語療法を通しての関わりについて」というテーマで「地域ST研究会」主催の無料オンラインセミナー（全6回）を開催。

地域には言語聴覚士（以下、ST）が少なく、特に小児分野では慢性的に人手が不足しています。「地域ST研究会」は、専門的な支援を受けられず困っている子どもたちのために、必要な言語療法が提供できるよう、STの輪を広げ、状況を共有しながら一緒に課題解決に取り組んでいける場を作りたいという思いで、弊社のSTである中野と稲垣を中心に発足しました。

当日は、稲垣の司会進行で、中野が地域を回るSTとしての工夫、かなえる広場よつば開設の想いや取り組み、事例紹介を発表しました。全国から、ST、児童指導員、保育士等、児童の支援に関わる約300名の方々がご参加くださり、参加者からは、療育で使用している道具や事例が勉強になったという声をいただきました。

今後は、「地域ST研究会」LINEにて、STに関する継続的な情報発信を行いながら、隔月でセミナーを開催し、地域での小児分野の認知向上、課題解決を目指します。

地域ST研究会

LINEアカウントはこちら

初めまして！広報担当として5月に入社しました新井沙樹（あらいさき）と申します。好きなことは、読書・バレーボール・スノーボードです。今回初めてかなえるレターの取材を担当し、興味のあった広報業務にわくわくしながら取り組んでおりました！取材や作品の投稿にご協力いただいたT様、I様、快くお引き受けいただきありがとうございました。そして、最後までお読みいただいた皆さまにもお礼を申し上げます。今後も現場の思いを真に感じ、心を込めてお伝えしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



広報担当　新井